



2020年10月30日

各 位

会 社 名 株式会社 LIXIL グループ
 代表者名 代表執行役社長 瀬戸 欣哉
 (コード：5938 東証・名証各一部)
 問合せ先 IR室 室長 平野 華世
 (TEL. 03-6706-7001)

2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年8月6日公表の2021年3月期通期の連結業績予想のうち、事業利益を上方修正するとともに、「2021年3月期 第1四半期決算短信[IFRS] (連結)」において、未定としておりました2021年3月期通期連結業績予想の営業利益以下、親会社の所有者に帰属する当期利益までの各段階利益につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想

(1) 2021年3月期通期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	継続事業に係る金額					非継続事業を含む金額		
	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	当期利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	1,350,000	25,000	未定					
今回発表予想(B)	1,350,000	40,000	7,000	3,000	2,000	23,000	19,000	65.49
増減額(B-A)	-	15,000	-	-	-	-	-	-
増減率(%)	-	60.0	-	-	-	-	-	-
(参考) 前年実績 2020年3月期(注)	1,514,400	52,300	32,000	40,900	27,700	13,700	12,500	43.15

事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した金額であります。

(注) 当社の連結子会社である株式会社 LIXIL ビバの株式譲渡決定(2020年6月9日公表)により、同社の事業等から生じる損益を「非継続事業の損益」に分類しております。比較のため、前年の2020年3月期実績も同様に組み替えております。

(2) 連結業績予想(事業利益)の修正理由

2020年8月6日の「2021年3月期 第1四半期決算短信[IFRS] (連結)」公表時点では、新型コロナウイルス感染症の拡大による急激な需要減や、前年度の消費増税前の需要増からの反動減が上期中は継続することを前提としておりました。しかしながら、国内は第1四半期からの需要減が継続したものの回復の兆しが見られ、海外では欧米を中心に回復基調が続き、また、コロナ禍での社会変化に対応する商品・サービスの提供や費用削減等の取り組みが奏功したことから、通期の事業利益予想を上方修正することといたしました。なお、売上収益予想は据え置いております。

(3) 連結業績予想(営業利益以下)の開示理由

当社では、基幹事業への集中を目指した事業ポートフォリオの見直し、国内事業活性化をめざした各種施策などに取り組んでおり、2020年8月6日の「2021年3月期 第1四半期決算短信[IFRS] (連結)」公表時点では、改革プラン策定の最終段階であったことから営業利益以下の業績予想を未定としておりました。このたび、改革プランの計画策定が完了しましたので営業利益以下、親会社の所有者に帰属する当期利益までについての予想を公表することといたしました。改革プランの詳細につきましては、本日公表の「2021年3月期 第2四半期 決算説明資料[IFRS]」および「希望退職プログラム『ニューライフ』の実施に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 配当

配当予想につきましては、前回発表時（2020年8月6日）から変更ありません。

2021年3月期の配当予想

	年間配当金		
	中間	期末	合計
前回予想	円 銭 35.00	円 銭 35.00	円 銭 70.00
実績	35.00		
今回発表予想		35.00	70.00
前期実績 2020年3月期	35.00	35.00	70.00

将来に関する記述等についての注意事項

上記の業績予想および将来の予測等に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがあります。修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上